公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和1年11月18日

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人こうち男女共同参画社 会づくり財団 平成29年4月1日 ~ 平成33年3月31日			
施設所在地	高知市旭町三丁目115番地			
1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務				
施設内容	D 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など館の概要敷地面積 2, 267. 81㎡、建築面積 1, 619. 08㎡、延床面積 4, 974. 09㎡ 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階(平成10年10月竣工) 入所機関 高知県消費生活センター、ひとり親家庭等就業・自立支援センター他 創作実習室・大会議室・研修室(3室)・調理実習室・和室(2室)・視聴覚室・レクリエーション室・コインロッカー 休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始 土・日・月以外の日は午前9時〜午後9時、土・日・月は午前9時〜午後5時			
職員体制	常勤職員: 4人 非常勤職員: 7人 合計: 11人			

2 収支の状況 (実績は、管理代行料に基づく。)

単位:千円

		29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
収入	県支出金	62,300	63,037	66,055
	使用料・手数料	10,336	11,053	10,673
	その他	797	804	717
	収入計 (a)	73,433	74,894	77,445
支出	事業費	11,988	12,761	15,508
	管理運営費	30,632	32,818	29,834
	人件費	28,194	29,966	31,765
	支出計 (b)	70,814	75,545	77,107
収支差額 (a) - (b)		2,619	-651	338

3 利用状況

3 利用状況	3 利用状況						
	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(目標)				
①年間利用者数(単位:人)	80,237	84,638	目標は設定していない				
②年間利用件数(単位:件)	3,363	3,435	H33目標 4,000件以上				
②利用者意見等の反映	利用者アンケート (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	大況(時期・方法・回答数・調査 4日~平成30年12月28日まで 日する貸室利用者及び託児室、 では、鍵を渡す際にアンケーに では、鍵を渡す際にアンケーに では、のはただくようにし、利用団体 で流室、印刷室に回収箱を設 (276枚、回収率78.3%) 日かり、は前年度評価割り 98.4%(96.9%) 99.0%(95.7%) 三:94.2%(95.9%) いのは60代で全体の32.4%、量 100%が今後も利用すると回答 は前年度件数 : 17件(48件) ま件(17件) 4件(17件) 4件(17件) 4件(4件) こと:2件(6件) には、12件(16件)等 ・での満足度を調査。36事業) がのは60代で全体の32.4%、量 のは前年度件数 にがから後も利用すると回答 は前年度件数 にがりまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件数 にがりまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用すると回答 は前年度件のまた。 100%が今後も利用を表した。 100%が今後も利用を表した。 100%が今後も利用であるとのでの満足度を必要さる。 100%が今後も利用であるととして、利用であるといたである。 100%が今後ものは、またのでの満足を必要さる。 100%が、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのがまた。 100%が今後ものは、100%が、単しいとのでの満足を表しいる。 100%が今後ものは、100%が、単しいとのが、単しいとのであるといる。 100%が今後ものは、100%が、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのが、単しいとのがまた。 100%が今後ものは、100%が、単しいとのが、単しいいのが、単しいとのが、単しいいとのが、単しいとのが、単しいいいのが、単しいいいいのが、単しいいいのが、単しいいいいいいいのが、単しいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	結果) 「図書室、グループ交流室、図書室、グループ交流室、図出紙を手渡し。託児室団体のただいた。団体はのは1月毎に参加者2~置し、随時回収した。 「会し、随時回収した。」等、からないのは20代以下を登れた。である。」では少ないのは20代以下を変し、必要利く。は少なかった。である。はずになる。ができれていた。では、明さに、職員も館内の汚れていた。では、できに、職員もとができた。では、大学・教育には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、				
③その他特記事項	関係(3名)、NPO(1名)、行政(2名)、計13名に参画いただき、センターの運営や事業に対する意見を反映させている。 ・託児室内のトイレを子ども専用トイレから大人兼用トイレに改修し、利便性を向上。(H25) ・男性相談の実施日の増加(H26~ 月2日→3日) ・駐車スペースの確保(H24~ 館東側で新たに6台分、H26~ さらに1台分追加) ・主催事業実施時の駐車場への警備員配置 ・H297月からFacebookを開設 ・H30ソーレ主催の講演会や講座等の際の託児サービスの提供(20講座、利用者:77名)						

4 平成30年度業務評価

	項	目	評価できる取組等	改善すべき課題
1	適正な管理派 保に関する事		・設置目的に従って、公益的な視点から適切な管理運営ができている。	・SNSの活用等に向けたITに精通する職員の育成など利用者のニーズや時代の流れを汲んだ職員研修の実施。 ・施設の整備、修繕等がスムーズに行えるよう、県・市の協力が必要。
② 施設利用の促進に関 する事項		足進に関	・少人数体制で様々な事業を行っており、コスト意識が高い。 ・大学等との連携による利用者層拡大に向けたアプローチの拡充。 ・SNSを活用した事業紹介に工夫が見られる。	・幅広い層をターゲットにしたSNSによる情報発信。 ・利用者拡大を目指した駐車場の確保や Wi-Fiの設置。
③ 男女共同参画推進の ための事業展開に関 する事項			・男性対象講座が充実するなど様々な層をターゲットとした幅広い講座を実施している。 ・図書館の展示の工夫により、利用促進につながっている。	・研修等の参加者増に向けた企業への働きかけの強化や若年層への男女共同参画を周知するために教育委員会との連携を図る。 ・女性リーダー育成講座の強化を図り、参加者へのアフターフォロー等の実施。
④ 指定管理期間内での 達成目標に関する事 項			・目標を意識した取組が行われ、概ね目標 が達成できている。	・目標設定が設定されていない部分もある ため、できるだけ目標を設定し、目標設定 自体が適切かどうかも検討する。
\$	管理代行料(事項	こ関する	・剰余金を有効に利活用している。 ・経費削減に努めている。	・収入増となるよう利用促進を検討。 ・施設設備等を充実させるため、県市の更なる連携の強化。
総合評価		В	・設置目的に沿った事業展開が成されており スト意識を高く持っている。多彩な事業展開 ある。 ・一層のセミナー参加者やソーレ利用者増加 育委員会や企業への働きかけを強化するな 取り組んでほしい。 ・ソーレについて、認知度が低いため、県市の	など、概ね事業計画の内容どおりの成果が ロに向けて、県民への訴求力の強化や、教 ど、男女共同参画の推進に向け継続的に

【評価の目安】A:事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの

- B:おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの C:事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの